

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い

統合開発環境 High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- 依存関係の更新についての注意事項

1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop (*) V.3.0 ~ V.4.00.03

- * High-performance Embedded Workshopと連携するコンパイラなどのソフトウェア製品にバンドルされています。
High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニュー「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

2. 内容

サイズが0であるソースファイルが登録されているプロジェクトにおいて Renesas XXX Standard Toolchain ダイアログボックス*1のToolchain Optionタブ をクリックすると表示されるチェックボックス「Support dependency scan of preprocessor statement」をチェックしている場合、依存関係の更新*2が行われたときにHigh-performance Embedded Workshopが異常終了することがあります。

- *1. メニュー「ビルド」→「Renesas XXX Standard Toolchain」コマンドを実行するとオープンします。Renesas XXXのXXXは、発生条件に示す製品によって表示が変わります。
- *2. メニュー「ビルド」->「すべての依存関係を更新」コマンドを実行したときに依存関係の更新が行われます。

また、以下の操作をした際に依存関係の更新が自動的に行われます。

- (1) ワークスペースを作成
- (2) ワークスペースをオープン
- (3) ソースファイルを追加
- (4) ソースファイルを編集した後、ファイルを保存

3. 発生条件

該当製品を以下のいずれかの製品と組み合わせて使用する場合に発生します。

- (1) M32C/80, M16C/80 および M16C/70シリーズ用Cコンパイラパッケージ
V.5.30 Release1~V.5.40 Release 00
- (2) M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, および
R8C/Tinyシリーズ用 Cコンパイラパッケージ
V.5.20 Release1~V.5.40 Release 00A
- (3) SuperH RISC engineファミリC/C++コンパイラパッケージ(Windows版)
V.7.1.03~V.9.00 Release 04
- (4) H8, H8S, および H8SXファミリC/C++コンパイラパッケージ(Windows版)
V.5.0.05~V.6.01 Release 01
- (5) M32Rファミリ用Cコンパイラパッケージ
V.4.20 Release 1~V.5.00 Release 00

4. 回避策

サイズが0のソースファイルはプロジェクトに登録しないでください。

5. 恒久対策

コンパイラパッケージの次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。